

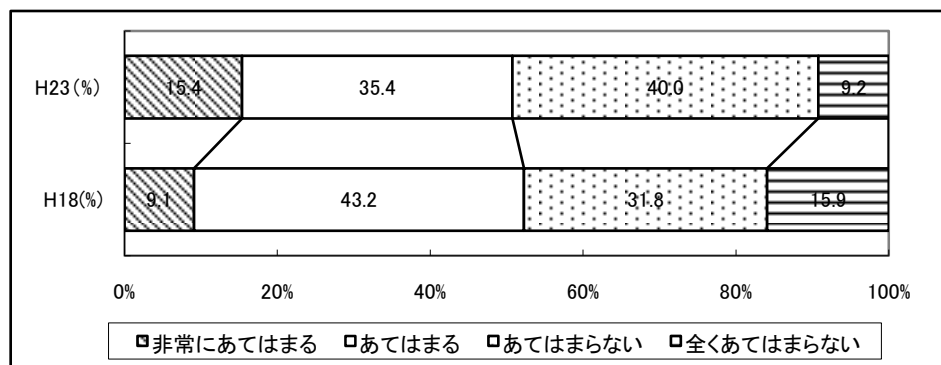
〈卒業生〉

8) 学生の生活支援等に関するニーズ把握について

Q32. 学生の生活支援に関する意見を把握するシステムとして担任制度は役立っている。

	H18(人)	H23(人)
非常にあてはまる	4	10
あてはまる	19	23
あてはまらない	14	26
全くあてはまらない	7	6
計	44	65

	H18(%)	H23(%)
非常にあてはまる	9.1	15.4
あてはまる	43.2	35.4
あてはまらない	31.8	40.0
全くあてはまらない	15.9	9.2
計	100	100



【自由記載】

担当教員と関わる事がほとんどなかった。 2人  
必要ないと思う  
年に1回会う程度で機能していなかったと思う。

**評価・改善策**

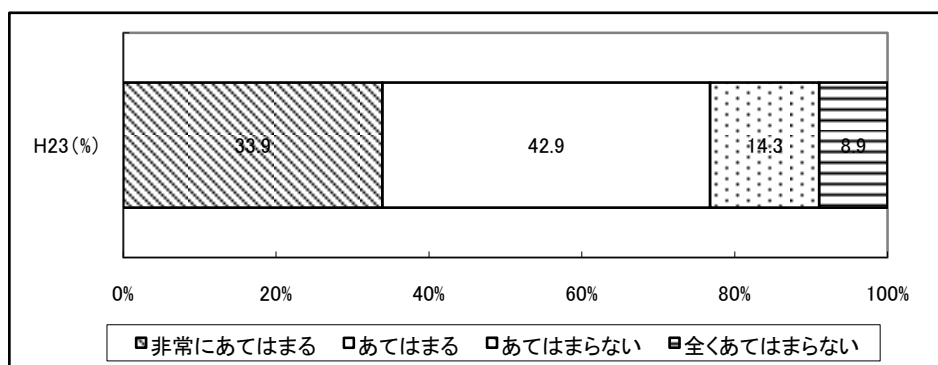
担任制度に対する肯定的な意見はあまり変わっていない。今後、学生との交流頻度を教員側からも報告する必要がある。

〈卒業生〉

Q33. (平成23年)学生のグループ分けは同学年生だけよりも1～4年生混合の方が役立つ。  
(平成18年)平成17年度より導入された1～4年生混合クラス分け制度は役立っている。

	H23(人)
非常にあてはまる	19
あてはまる	24
あてはまらない	8
全くあてはまらない	5
計	56

	H23(%)
非常にあてはまる	33.9
あてはまる	42.9
あてはまらない	14.3
全くあてはまらない	8.9
計	100



【自由記載】

1～4年はめんどくさい

同学年のつながりを深める機会がたくさんある

評価・改善策

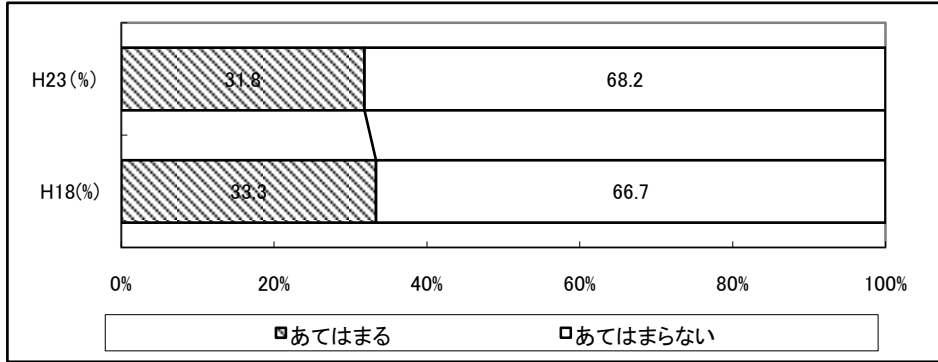
約75%が肯定的な回答である。平成22年度からの同学年でのグループ分けは見直す必要がある。

〈卒業生〉

Q34. 生活について何か担任に相談したことがある。

	H18(人)	H23(人)
あてはまる	15	21
あてはまらない	30	45
計	45	66

	H18(%)	H23(%)
あてはまる	33.3	31.8
あてはまらない	66.7	68.2
計	100	100



**評価・改善策**

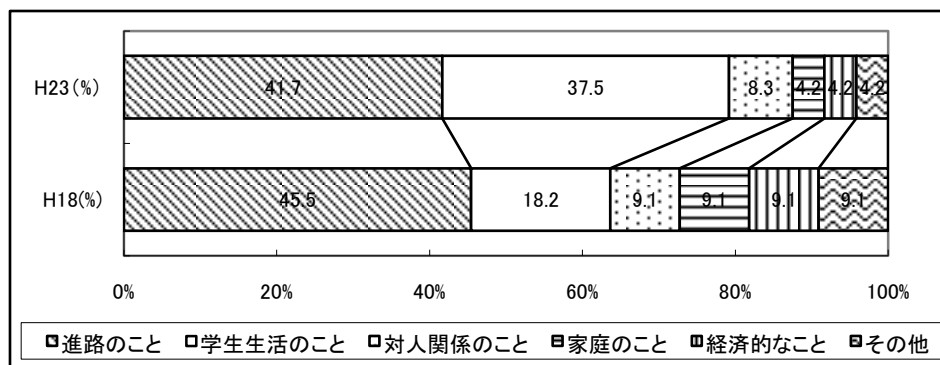
回答の頻度30%程度に変化はみられない。

〈卒業生〉

Q35. 問34で、「あてはまる」と答えた方: 相談内容を教えてください(複数回答可)。

	H18(人)	H23(人)
進路のこと	5	10
学生生活のこと	2	9
対人関係のこと	1	2
家庭のこと	1	1
経済的なこと	1	1
その他	1	1
計	11	24

	H18(%)	H23(%)
進路のこと	45.5	41.7
学生生活のこと	18.2	37.5
対人関係のこと	9.1	8.3
家庭のこと	9.1	4.2
経済的なこと	9.1	4.2
その他	9.1	4.2
計	100	100.0



【その他の記載】

国試のこと

評価・改善策

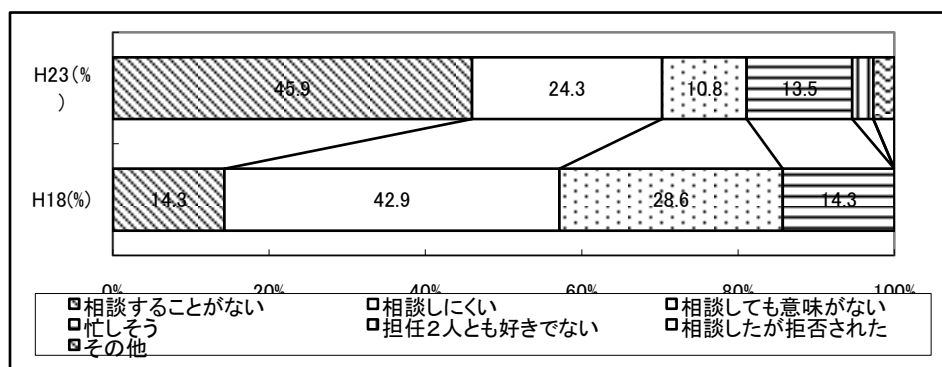
今回は、学生生活の相談割合が約20%増えている。学生生活の相談は今後も増える傾向がうかがえる。

〈卒業生〉

Q36. 問34で、「あてはまらない」と答えた方:その理由を教えてください。(複数回答可)

	H18(人)	H23(人)
相談することがない	1	17
相談しにくい	3	9
相談しても意味がない	2	4
忙しそう	1	5
担任2人とも好きでない	0	1
相談したが拒否された	0	0
その他	0	1
計	7	37

	H18(%)	H23(%)
相談することがない	14.3	45.9
相談しにくい	42.9	24.3
相談しても意味がない	28.6	10.8
忙しそう	14.3	13.5
担任2人とも好きでない	0.0	2.7
相談したが拒否された	0.0	0.0
その他	0.0	2.7
計	100	100.0



【その他の記載】

担当教員をそんなに知らないため、相談したことがなかった。

評価・改善策

前回より、回答者が増えた上で、相談しにくいが約42%から24%に減少していることから、改善がうかがえる。

〈卒業生〉

Q37. 担当教員を交えた交流会の感想を自由に書いてください。

【自由記載】

交流会をすることで、グループ内の人達や教員・他学年の人達と仲良くなったので良かった。 13人

飲み会は楽しかった。 5人

相談しやすい関係を作るにはいいと思う。 3人

大学のことだけでなく、プライベートについて話したり、距離が近づき良かった。 2人

就職や看護師としてスキルアップになる話を気軽に話せる機会になっていたと思う

他学年との交流は大切だったと今は思います。

学校から手当てが出ていたので良かった

関係が築ける場であり、今後も継続してほしい

交流会があったのかすらわからない。結局行かなかった。(忙しくて) 3人

担当教員によって交流会の方法や回数などが異なる。 2人

交流会をした記憶がない。もっと交流があった方が良かった。

先生たちももっと一緒になって楽しんでほしい。1次会の挨拶程度で、帰られると交流にならない

めんどくさい

飲み会などは人数が多く、教員と話すタイミングが少ないことが多かった。顔合わせにはなったと思う。

大学でお菓子パーティーの時はものすごくしらけて楽しくなかった

〈卒業生〉

Q38. 担当教員に期待する役割を自由に書いて下さい。

【自由記載】

進路相談など。 9人

相談役。 4人

何も期待していない。 3人

学生生活、学習相談。 2人

フレンドリーに同じ目線でアドバイスをくれる。 2人

担当教員と関わることは、1～2回/年だったため、相談ごとは仲良かった実習担当の先生や卒論でお世話になった先生だった。そんなに知らない担当教員には相談できないと思う。 2人

大人社会についての学び

自分の性格や特徴などを理解してもらい、アドバイスをもらいたい

学年間の交流を深める役割に徹したほうがいいと思う

入学から卒業まで一貫した成長や伸びを認め、支えて、困ったとき愚痴があるときに相談できる。

担当グループの学生は把握してほしい。

大学の仕組みを教える

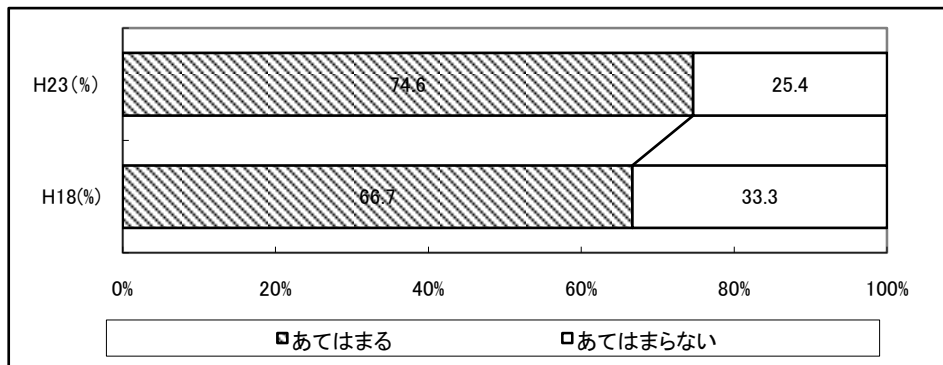
〈卒業生〉

9) 学生の生活相談等に関するニーズの把握について

Q39. 学生相談室(カウンセラー)があるのを知っている。

	H18(人)	H23(人)
あてはまる	30	50
あてはまらない	15	17
計	45	67

	H18(%)	H23(%)
あてはまる	66.7	74.6
あてはまらない	33.3	25.4
計	100	100



評価・改善策

学生相談室の存在は約75%に知られている。

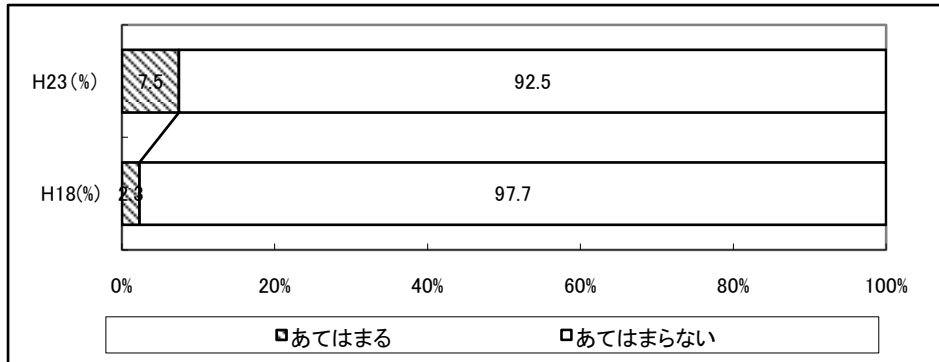


〈卒業生〉

Q40. 学生相談室を利用したことがある。

	H18(人)	H23(人)
あてはまる	1	5
あてはまらない	42	62
計	43	67

	H18(%)	H23(%)
あてはまる	2.3	7.5
あてはまらない	97.7	92.5
計	100	100



評価・改善策

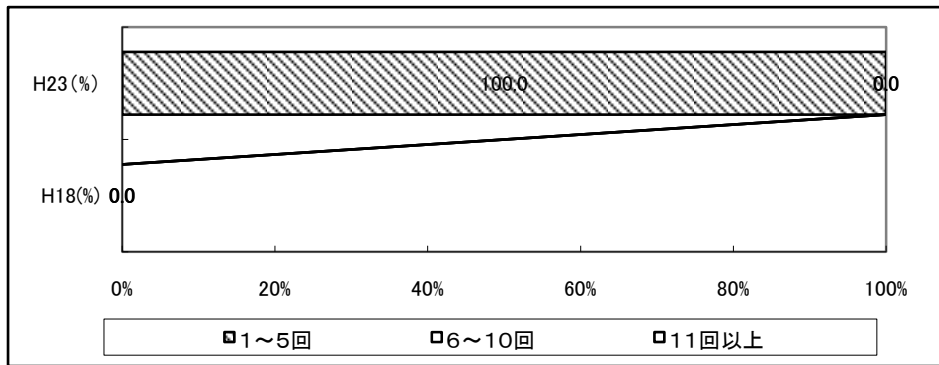
特にコメントはなし

〈卒業生〉

Q41. 問40で、「あてはまる」と答えた方:今までに利用した回数は。

	H18(人)	H23(人)
1～5回	0	3
6～10回	0	0
11回以上	0	0
計	0	3

	H18(%)	H23(%)
1～5回	0.0	100.0
6～10回	0.0	0.0
11回以上	0.0	0.0
計	0	100



【自由記載】

評価・改善策

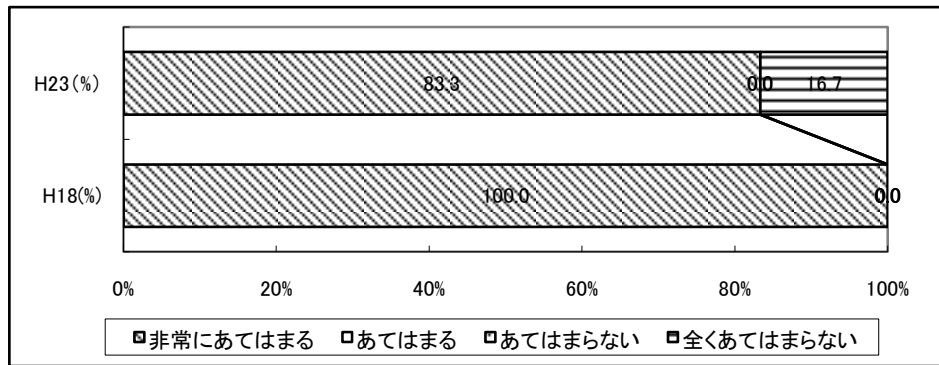
特にコメントはなし

〈卒業生〉

Q42. 問40で、「あてはまる」と答えた方: 学生相談室を利用してよかったですか。

	H18(人)	H23(人)
非常にあてはまる	1	5
あてはまる	0	0
あてはまらない	0	0
全くあてはまらない	0	1
計	1	6

	H18(%)	H23(%)
非常にあてはまる	100.0	83.3
あてはまる	0.0	0.0
あてはまらない	0.0	0.0
全くあてはまらない	0.0	16.7
計	100	100



評価・改善策

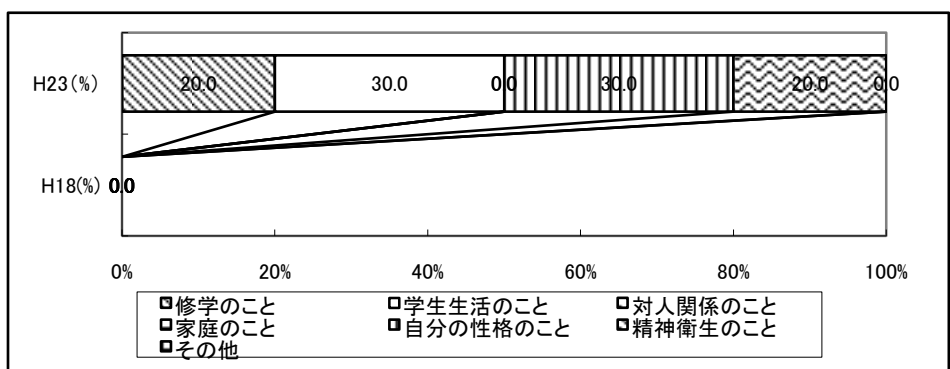
特にコメントはなし

〈卒業生〉

Q43. 問40にて「あてはまる」と答えた方:相談内容を教えてください。(複数回答可)

	H18(人)	H23(人)
修学のこと	0	2
学生生活のこと	0	3
対人関係のこと	0	0
家庭のこと	0	0
自分の性格のこと	0	3
精神衛生のこと	0	2
その他	0	0
計	0	10

	H18(%)	H23(%)
修学のこと	0.0	20.0
学生生活のこと	0.0	30.0
対人関係のこと	0.0	0.0
家庭のこと	0.0	0.0
自分の性格のこと	0.0	30.0
精神衛生のこと	0.0	20.0
その他	0.0	0.0
計	0.0	50



評価・改善策

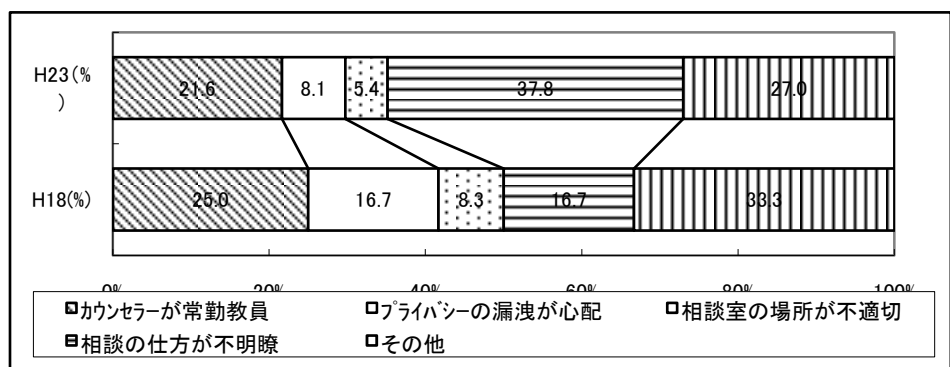
特にコメントはなし

〈卒業生〉

Q44. 問40で「あてはまらない」と答えた方:その理由を教えてください(複数回答可)。

	H18(人)	H23(人)
カウンセラーが常勤教員	3	8
プライバシーの漏洩が心配	2	3
相談室の場所が不適切	1	2
相談の仕方が不明瞭	2	14
その他	4	10
計	12	37

	H18(%)	H23(%)
カウンセラーが常勤教員	25.0	21.6
プライバシーの漏洩が心配	16.7	8.1
相談室の場所が不適切	8.3	5.4
相談の仕方が不明瞭	16.7	37.8
その他	33.3	27.0
計	100	100.0



【その他の記載】

相談することがなかった。 10人  
 存在をあまり把握していなかった。 2人  
 授業でも顔を合わせるので、相談しにくい。  
 友人や家族などに相談できる人がいたから。  
 直接相談したい先生へ話していたため。

評価・改善策

相談の仕方が不明瞭という選択が多いことから、ガイダンスの見直し・工夫が求められている。

〈卒業生〉

Q45. 学生相談室への要望を自由に書いて下さい。

【自由記載】

カウンセラーは中立の立場になるよう学外からの採用が良い。 5人

カウンセラーは女性がいい。一人で行っても話しやすい人がいい。

もっと公にしたほうが良いと思う。

自分の話しやすい先生へ学生相談してもらおう。担当を決めるのではなく、全教員が相談できる対象。

カウンセラーの先生は日常学校生活でも顔を合わせる。普通に授業も受ける。皆の前でも会う。

だけど友達の前ではカウンセリング受けていることは知られたくないし、何もなかったように授業をする

先生も、実際はどう考えているのかも不明。先生も気を使っているんだろうなと思う時がある。

#### 評価・改善策

カウンセラーに対する要望は傾聴すべきである。相談体制の見直し・工夫が求められている。